

北中城村公共施設等長寿命化個別施設計画

(供給処理施設)

第7章 供給処理施設

1-1 供給処理施設一覧

(1) 供給処理施設の概要

植物ごみ資源化ヤードは島袋地区に配置されています。延床面積は190㎡です。

植物ごみ資源化ヤードは循環型農法の推進とともに、焼却回避によるゴミ減量化青草伐採木の堆肥化再資源化を図ることを目的に設置され、村内の住宅や公共施設から出る木枝などを受入、回収し木材チップや堆肥にし資源の循環を行っています。

築30年以上 基準 2020年

施設名	所在地	建築年度	築年数	構造	延床面積 (㎡)	
植物ごみ資源化ヤード	島袋1631	2013	H25	7	RC	190

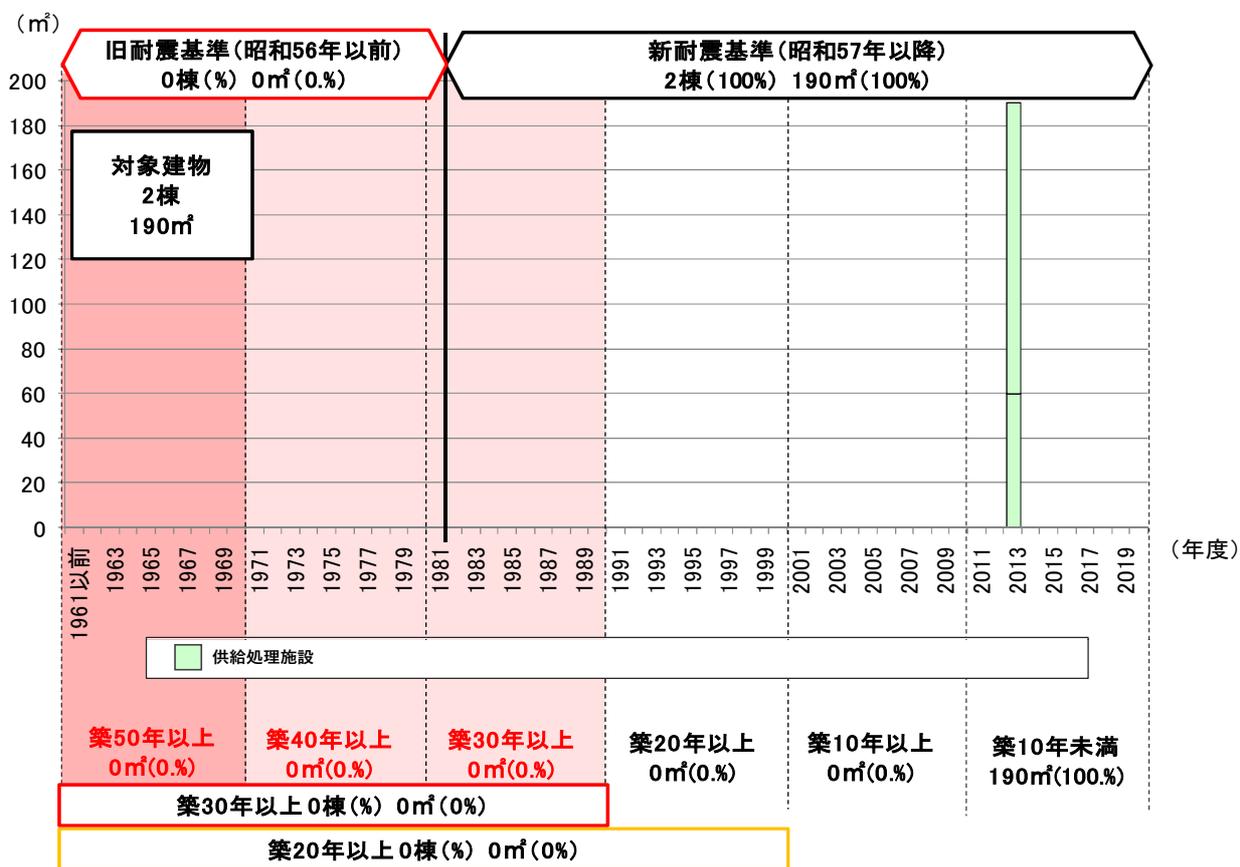
(2) 供給処理施設配置状況



(3) 供給処理施設の保有量

計画対象の供給処理施設は全て新耐震基準で建てられたものとなっています。築年数別に見ると築30年以上の施設はありませんが、中長期的な視点から維持管理の手法について検討していく必要があります。

供給処理施設の築年別整備状況



1-2 施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

現地調査等に基づき、老朽化状況を以下に示しました。

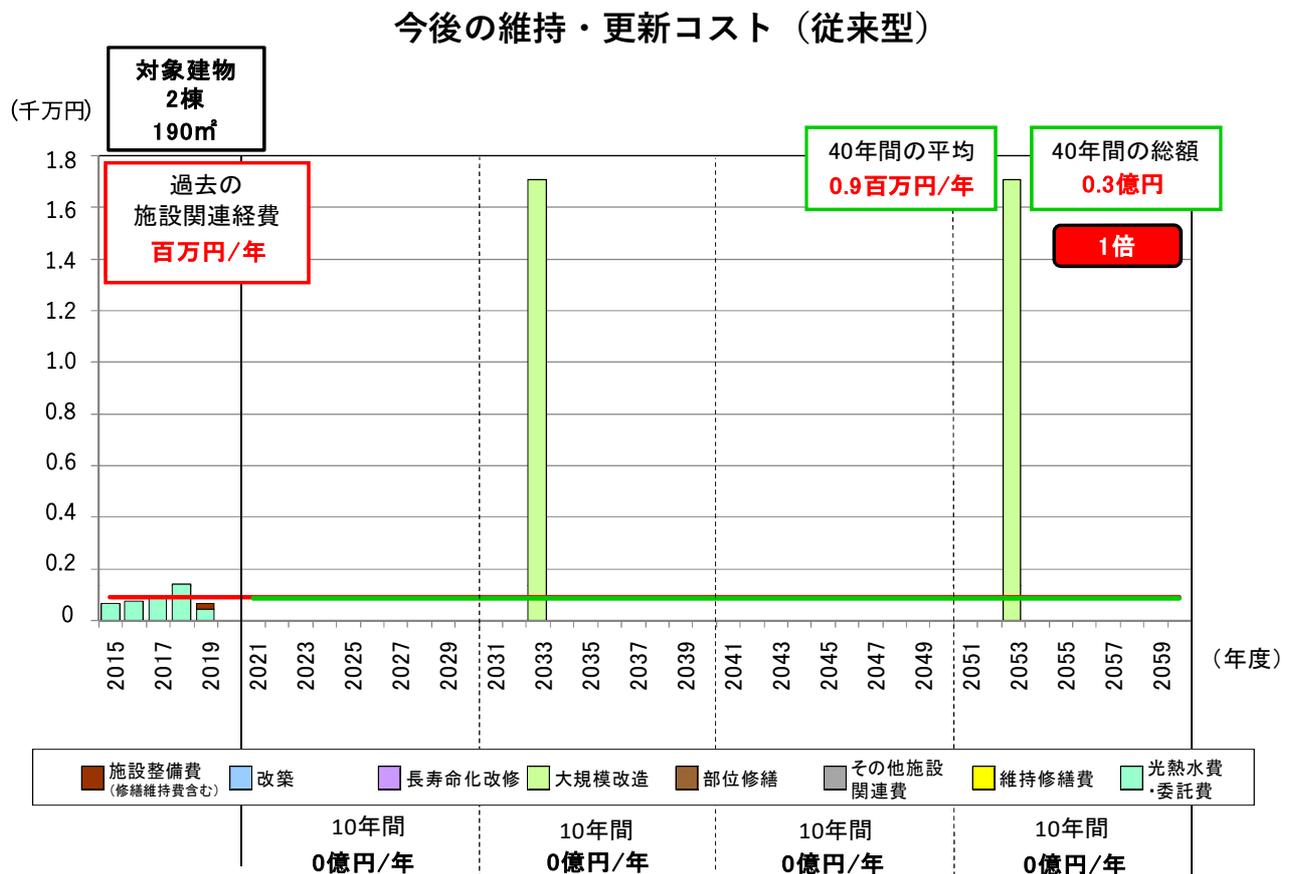
構造躯体の健全性及び構造躯体以外の劣化状況評価の基準は「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」に基づき判定を行っています。

供給処理施設の老朽化状況																		
 : 築50年以上 : 築30年以上		 A : 概ね良好 B : 部分的に劣化			 C : 広範囲に劣化 D : 早急に対応する必要がある													
建物基本情報							構造躯体の健全性					劣化状況評価						
施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度			耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
				西暦	和暦	築年数	基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の区分						
植物ごみ資源化ヤード	事務所兼休憩所	RC	60	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
植物ごみ資源化ヤード	作業所	RC	130	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93

1-3 今後の維持・更新コスト等

(1) 今後の維持・更新コスト（従来型）

今後40年で建替えを中心とした従来型の修繕・改修を続けた場合、40年間で総額約0.3億円かかります。今後40年にかかる年間平均費用は0.9百万円程度になると想定されます。 今後は長寿命化に切り替えて財政の縮減を検討していく必要があります。



※数値や金額を端数処理している為、合計等が一致しない場合があります。

試算条件

更新（改築）		単価		
工種	周期	社会教育施設 行政系施設	レクリエーション施設 福祉施設 供給処理施設 その他施設	学校教育系施設 子育て支援施設
		改築	50年	40万/㎡

※改築単価は、総務省「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果公共施設等更新費用試算ソフト仕様書」（平成28年版）を参考に設定

2-1 供給処理施設整備の基本的な方針等

(1) 供給処理施設の長寿命化計画の基本方針

① 「北中城村公共施設等総合管理計画」の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

○供給処理施設

- ・長寿命化を図り、計画的な維持管理を進めていきます。

② 供給処理模・配置計画等の方針

○供給処理施設

- ・施設の規模・配置ともに原則的には現在の状態を維持していきます。
- ・計画的な維持管理を行い長寿命化により中長期的な維持管理コストの平準化及び縮減を図ります。

3-1 長寿命化の実施計画

(1) 改修等の優先順位付けと実施計画

①優先順位付けの基本的な考え方

改修等は棟単位で行うことを基本とし、優先順位付けの基本的な考え方については以下の点を考慮します。

- 施設築年数
- 劣化状況調査の結果
- 改修周期（過去の改修履歴等）

②改修等の実施計画

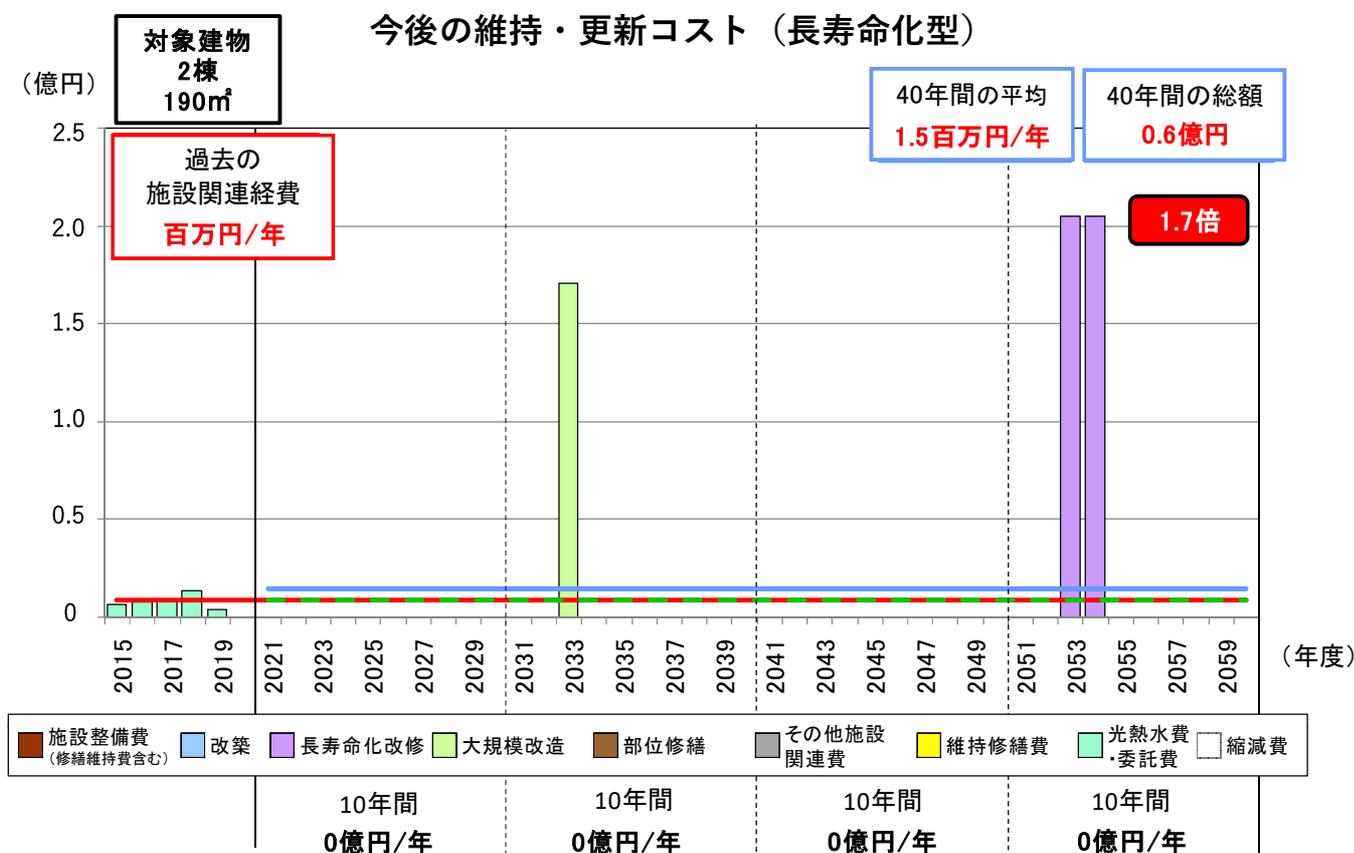
実施計画は優先順位付けの考え方を基に施設の利用状況や財政状況等により、その時々状況により総合的に判断します。

表 改修等の優先順位

表 改修等の優先順位																		
<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #f08080; border: 1px solid black;"></div> : 築50年以		<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #f0d0d0; border: 1px solid black;"></div> : 築30年以上		<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #d0e0ff; border: 1px solid black;"></div> A : 概ね良好			<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #d0e0ff; border: 1px solid black;"></div> B : 部分的に劣化			<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #d0c080; border: 1px solid black;"></div> C : 広範囲に劣化			<div style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #d08080; border: 1px solid black;"></div> D : 早急に対応する必要がある					
建物基本情報						構造躯体の健全性					劣化状況評価							
施設名	建物名	構造	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/	試算上の区分						
植物ごみ資源化ヤード	事務所兼休憩所	RC	60	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93
植物ごみ資源化ヤード	作業所	RC	130	2013	H25	7	新	-	-	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	93

(2) 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

施設整備計画を長寿命化型にした場合、今後40年に発生する更新費用は約0.6億円となり、今後40年にかかる年間平均費用は1.5百万円程度になると想定されます。



※数値や金額を端数処理している為、合計等が一致しない場合があります。

試算条件

工事費単価		単価			
工種	周期	社会教育施設 行政系施設	レクリエーション 施設	学校教育系 施設 子育て支援施設	福祉施設 供給処理施設 その他施設
改築	80年	40万/㎡	36万/㎡	33万/㎡	36万/㎡
長寿命化改修	40年	24万/㎡	21.6万/㎡	19.8万/㎡	21.6万/㎡
大規模改造	20年	10万/㎡	9万/㎡	8.25万/㎡	9万/㎡

※長寿命化改修（改築単価×60%）大規模改造（改築単価×25%）